



京都学校歴史博物館・国宝旧開智学校校舎連携事業

特別展「国宝・旧開智学校校舎の学校資料」

講演会

教育実践資料の保存と活用

—旧開智学校の事例から

令和元年

12月15日(日) 14:00~15:30

(開場 13:30 より)

講師：遠藤 正教氏
(旧開智学校校舎 学芸員)

会場：京都市学校歴史博物館

定員：70名(事前申込み先着順)

対象：中学生以上

聴講料：無料(別途入館料¥200が必要)

※手話通訳あり(12/5までに要予約)



令和元年9月30日に国宝に指定された旧開智学校校舎は、明治9年竣工の擬洋風校舎です。現在は、教育博物館として日本一とも評価される教育実践資料の保存と活用を行っています。

今回の講演会では、校舎の価値や魅力をお伝えするとともに、開智学校で明治時代から取り組まれてきた教育資料の保存・活用の取り組みについて紹介します。



京都市学校歴史博物館

Kyoto Municipal Museum of School History

TEL: 075-344-1305 (水曜休館)

京都市下京区御幸町通仏光寺下る橋町 437

FAX: 075-344-1327

<http://kyo-gakurehaku.jp>

- ◆ 阪急「京都河原町」下車 徒歩約10分 10番出口より南西へ
- ◆ 地下鉄烏丸線「四条」下車 徒歩約12分 5番出口より東へ
- ◆ 京阪「祇園四条」下車 徒歩約15分 3番出口より南西へ
- ◆ 市バス「四条河原町」下車 徒歩約10分 南西へ
- ◆ 市バス「河原町松原」下車 徒歩約5分 北西へ

※駐車場はございません。

※正面入口、御幸町通からお入りください。

詳細・お申込み方法は裏面をご覧ください



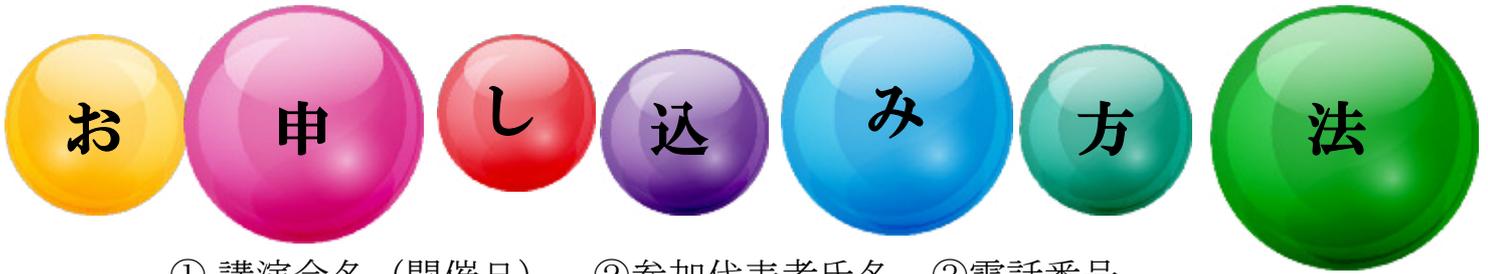
【警報発令時の休講について】 以下の警報発令の場合、休講とします。休講の連絡はいたしませんので、各自で気象情報に注意しご判断ください。(警報発令時でも、展示室は開館時間中ご覧いただけます)

・「暴風警報」→講座開始時刻の2時間前の時点で、暴風警報が京都市に発令されている場合

・「特別警報」→発令時刻警報の種類に関わらず、即時に休講

©2019年12月15日(土) 講演会「教育実践資料の保存と活用—旧開智学校の事例から」

会場：京都市学校歴史博物館 対象：中学生以上
定員：70名(事前申込み/先着順) 参加費：無料(別途入館料が必要)
※手話通訳あり(12/5までに要予約)
主催：京都市学校歴史博物館・京都歴史文化施設クラスター実行委員会
平成31年度文化庁地域の博物館を中核としたクラスター形成事業



- ① 講演会名(開催日) ②参加代表者氏名 ③電話番号
- ④参加人数(本人含む) ⑤メールアドレス ⑥FAX番号



075-344-1305



①～④をお伝えください

(休館日：水曜日及び12/28～1/4)

※電話番号のおかけ間違いのないようご注意ください。



メール

rekihaku-jigyou@edu.city.kyoto.jp



①～⑤を明記のうえ、送信ください

→確認後当館よりメールを返信いたします



FAX

075-344-1327



下記の申込表に必要事項(①～④と⑥)をご記入後、FAXで送信してください

※FAX送信の際、表裏のお間違いにご注意ください。
※FAX番号のお間違いにご注意ください。

① 講演会名	12/15(日) 講演会「教育実践資料の保存と活用—旧開智学校の事例から」
② 参加代表者氏名	(ふりがな)
③ 電話番号	
④ 参加人数 (本人含む)	名
⑥ FAX番号 (必須)	

→FAXを確認後、当館よりご記入いただいたFAX番号に返信いたします